

高等教育機関向けVIP^{*1}ライセンス

学生用ライセンスパック

導入ガイド

販売店様／ユーザー管理者様向け

高等教育機関がCreative Cloudコンプリートプランのライセンスをまとめて購入し、学生用に割り当てることができるプランです。

1ユーザーあたりの価格が、高等教育機関向けユーザー指定ライセンスや、学生・教職員個人版ライセンスと比べて、大変お得な価格となっています。

30本～
ご購入可能！

学生BYODへの移行にぜひご活用ください！

おすすめ

PC教室

共有デバイスライセンス

+

教職員

ユーザー指定ライセンス

+

学生

学生用ライセンスパック

1ユーザーあたり

年間**20,790円**^{*2} (税込)

本体価格 18,900円 (税別)

得

¥



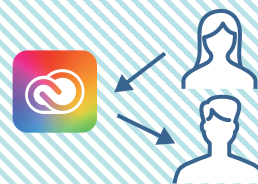
追加費用なくクラウドストレージ
50GBが使える！

新しいアプリを
利用できる！



iPadにも対応したPhotoshopや
Illustratorなどのアプリも利用可能！

ユーザーの指定や
付け替えが可能！



卒業・転校などでユーザーを変更したい
場合、ライセンスの付け替えが可能！

● 参考：高等教育機関向けVIP^{*1}ライセンスプラン一覧

ライセンスタイプ		プラン	参考価格 (税別) ^{*2}
ユーザー指定ライセンス	ユーザー指定	コンプリートプラン	年間 48,576円 (税込) / 1ユーザーあたり
		単体プラン	年間 22,176円 (税込) / 1ユーザーあたり
共有デバイスライセンス	デバイス	コンプリートプラン	年間 36,300円 (税込) / PC1台あたり
学生用ライセンスパック	ユーザー指定	コンプリートプラン	年間 20,790円 (税込) / 1ユーザーあたり

購入条件など

- 最低発注本数30本～ (30本以上は端数注文可能。更新・追加も同様)
- 学生用ライセンスパックのライセンスは、教職員に割り当てることはできません。
- 学生用ライセンスパックはユーザー指定ライセンスであり、デバイスに割り当てることはライセンス違反となりますので、ご注意ください。
- 既存のVIP契約の有無は問いません。

^{*1}「VIP (アドビバリューインセンティブプラン)」とは、教育機関の研究室や教室などにご利用、または本学生用ライセンスパックのご利用を対象としたCreative Cloudグループ版およびエンタープライズ版などのライセンス購入プログラムです。

^{*2}上記価格はすべてメーカー参考価格です。詳しくは販売店にお問い合わせください。

※販売店様は既存お取引のある、販売パートナー（ディストリビュータ様）にお問い合わせ下さい。

1. 導入検討から注文まで

複数の学生へのライセンス付与に

- ❑ 教育機関に所属する学生のみが対象（教育機関がまとめて購入し、学生用に割り当てるプラン）
学生用ライセンスパックは教職員への割り当てや、卒業や退学後の継続利用はできませんのでご注意ください。
- ❑ 1人のユーザーにつき2台までのコンピューターにライセンス認証可能（同時起動は不可）
- ❑ ユーザーはID（メールアドレス）とパスワードでログインが必要
- ❑ 最新のCreative Cloudアプリケーション、オンラインサービス使用可能（詳細の条件はライセンス内容によって異なります）
- ❑ メーカー参考価格（税込）：コンプリートプラン（年額）**20,790円**（本体価格18,900円）
※最低発注本数：30本（ライセンス）～〔追加ご注文の場合でも30本以上のオーダーが必要ですのでご注意ください〕

学生用ライセンスパックの検討からご注文数確定まで〔ご参考例〕

ご注意

本記載内容は学生ライセンスパックの購入数を確定するまでのとりまとめ方法の一例となります。
各校の状況にあわせて30ライセンス以上の購入とりまとめを実施ください。

1

学生用ライセンスパックの購入価格ほか、詳細条件について事前確認

学生ライセンスパックの購入時のとりまとめや、管理を行うユーザー（管理者）は教育機関の教員や職員（IT部門管理者）の方がご担当いただくことをおすすめしております。



ユーザー（管理者）



販売店様

2

学生用ライセンスパック 30ライセンス以上購入見込とりまとめ

とりまとめに関する役割分担や、スケジュールなどを、ユーザー（管理者）と販売店様が詳細を協議。
特にAdmin Console（アドミンコンソール）にて対象となるユーザー（学生）へのライセンス割当作業を誰が行うのか？など（P3～4記載）は事前にご確認をお願いします。



ユーザー（管理者）



販売店様

3

対象学生皆様から正式なお申込み手続き受付開始

〔ご注意〕申込受付業務につきましては、ユーザー（管理者）、販売店様が協力して実施ください。なおユーザー（学生）様のご利用にはユーザーIDとなる、メールアドレス情報が必ず必要となります。学生様からお申込受付の際に、氏名、ご連絡先とあわせて同情報を入手ください。



ユーザー（学生）



ユーザー（管理者）



販売店様

4

申込手続き締切 & 最終とりまとめ

〔ご注意〕30本以上のオーダー条件にあうようにとりまとめをお願いいたします。



販売店様

5

VIP高等教育機関向け学生用ライセンスパック 購入申請フォーム登録実施

販売店様は学生ライセンスパックのご注文ライセンス数が確定したら、
右記URLより購入申請手続きを実施ください。http://bit.ly/AdobeSLP_form
以降次ページ『使用開始までの流れ』記載内容にそってお手続きをお願いします。



販売店様

2. 使用開始までの流れ

VIPメンバーシップ参加

1

販売店様がリセラーコンソールで
ユーザー（管理者）宛に招待メール送信

※ VIP学生用ライセンスパックのご購入については、ライセンス追加は不要です

VIP招待時に必ずエンタプライズ版を選択



販売店様

2

ユーザー（管理者）がVIPの条件を確認、
VIP加入し販売店様に発注書と申請書を送付

※ ユーザー（管理者）がAdobe ID未作成の場合、ID作成手順あり



ユーザー（管理者）

申請書必要情報

● VIP ID番号 ● 販売店様情報 ● 教育機関情報 ● 型番・数量

3

販売店様が販売パートナー（ディストリビュータ様）
に発注書と申請書を送付

※ 申請書必要情報は別途販売パートナーへご確認をお願いします。
なお、販売店様から販売パートナーへの発注手続きの際、
利用する学生個人情報の提示は不要です



販売店様

販売パートナー
（ディストリビュータ様）

発注

4

ユーザー（管理者）がライセンス管理する
Admin Console（アドミンコンソール）上に、
ご注文数の学生ライセンスパックの割り当てが可能になるよう、
アドビにて受注処理を行います



アドビ

5

アドビにて注文処理完了後、
通知メールをユーザー（管理者）、
販売店管理者へ送付



販売店様

ユーザー（管理者）

使用開始まで

6

学生ライセンスパックの割り当てを
ユーザー（管理者）が行うことで、
ユーザー（学生）の利用が可能



ユーザー（管理者）

ユーザー（学生）

ご注意＆重要

ユーザー（管理者）は必ずP4記載『3.ライセンスの割り当てについて』をご確認後、対象学生へのライセンス割り当てをお願いします。併せて、P5記載『4.Adobe IDの作成から製品の利用開始まで』の内容を学生皆様へ事前にご案内ください

3. ライセンスの割り当てについて

ご注意

- ❑ 学生用ライセンスパックはご注文手続き後、利用対象となる学生皆様のユーザー情報を、ユーザー（管理者）が Admin Console（アドミンコンソール）に登録しないとご利用できません。必ず下記作業を実施ください。
- ❑ 登録作業完了後、対象学生皆様にアドビよりご利用開始に関するメールが自動送付されます。

ご参考

本件詳細は別途『Admin Consoleご利用ガイド [2021年11月版]』もしくは、弊社Webページ『エンタープライズ版およびグループ版の管理者ガイドへようこそ』をご参考ください。 <https://helpx.adobe.com/jp/enterprise/admin-guide.html>

手順 1

Admin Console（アドミンコンソール）へのログイン

ユーザー情報を登録するための管理ツールAdmin Consoleにログインください。

[Admin Consoleについて]

Admin Console
ご利用ガイド
P10
参照ください

ライセンスまわりの設定をまとめて管理できる

Admin Consoleは、ユーザー指定ライセンスを割り当てたユーザーIDやユーザーグループ、セキュリティ設定やエンタープライズディレクトリとの連携設定などをまとめて管理できるWebツールです。画面上部に表示されたタブをクリックすると管理対象や機能別の画面が表示され、ITシステム管理に慣れていない人でも操作しやすくなっています。

Admin Console
ご利用ガイド
P8
参照ください

Admin Consoleへのログインにつきましては、事前にVIPメンバーシップへ登録をいただいた際のメールアドレス、パスワードになります。ご不明な場合には、『VIPメンバーシップへの登録方法』もご参考ください。

[Admin Consoleのログイン方法]



メールアプリを起動し、権限付与のメールを表示、[使用を開始]をクリックします。



Webブラウザが起動し、表示された画面でパスワードを入力し、[続行]をクリックします。



初回ログイン時は本人確認が行われ、[〇〇（プロファイル名）へようこそ]の画面が表示されたら[チームに加わる]をクリックします。プロファイルの選択画面が表示されたら、ログインするプロファイル名（組織名）をクリックしてください。

手順 2

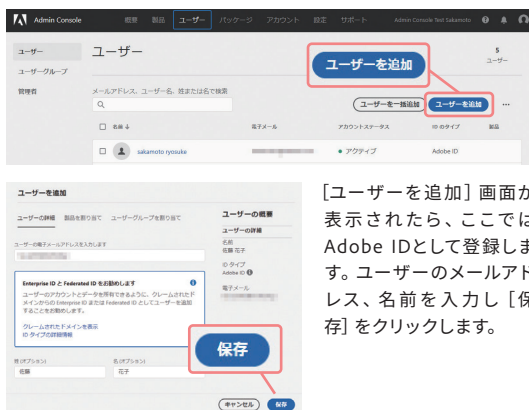
Admin Consoleにて学生用ライセンスパック利用対象者のユーザー情報登録

Admin Consoleにログイン後、利用対象となるユーザーの情報（学生様のメールアドレス情報他）を登録ください。登録方法は1名単位、もしくは複数名一括がごございます。

[1名単位での登録]

Admin Console
ご利用ガイド
P26
参照ください

Admin Consoleにログインして、[ユーザー] タブを選択し、[ユーザーを追加] をクリックします。



[ユーザーを追加] 画面が表示されたら、ここではAdobe IDとして登録します。ユーザーのメールアドレス、名前を入力し[保存]をクリックします。

[複数名一括での登録]

Admin Console
ご利用ガイド
P30
参照ください

Admin Consoleにログインして、[ユーザー] タブを選択してユーザー一覧を表示。[ユーザーを一括追加] をクリックします。



- 複数名一括登録は、専用のCSVテンプレートをダウンロード、同テンプレートに必要事項を記入後エクスポートすることで、効率的な登録作業が可能です。

4. Adobe ID の作成から製品利用開始まで

ご注意

- 本ページ記載手順1~3の作業は学生用ライセンスパックをご利用になる全学生が必要な作業になります。
ご利用対象の学生皆様に事前にご案内をお願いします。

手順 1 メールを受信

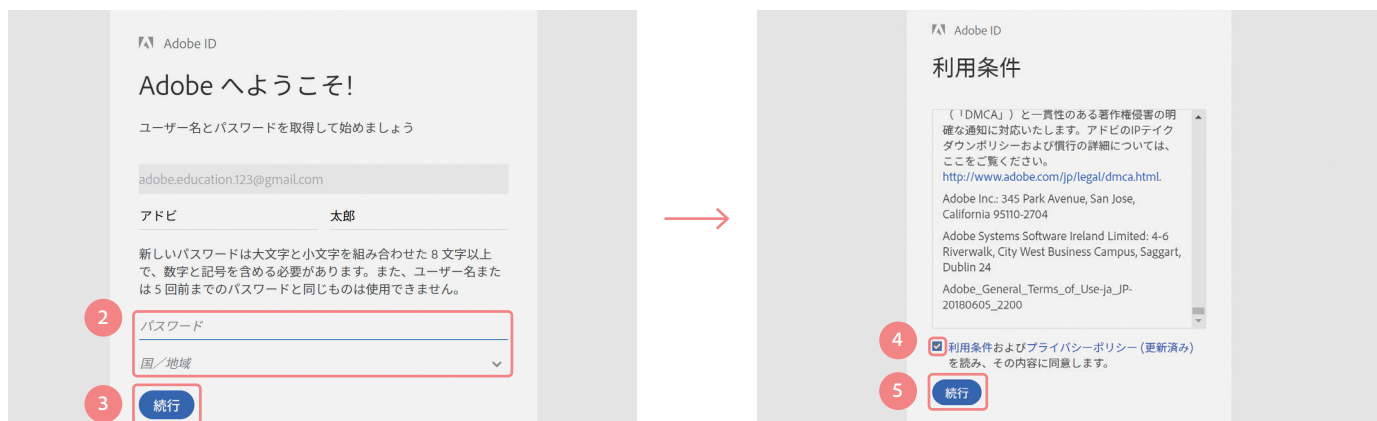
大学から発行されているメールアドレス他（お申込み時に学生様よりご案内いただいたアドレス等）に利用開始を通知するメールが届きます。
メール本文中にある「使用を開始」①をクリックします。

※ 通知メールはP4『3.ライセンスの割り当てについて』にてユーザー（管理者）が登録したユーザー情報のメールアドレスになります。



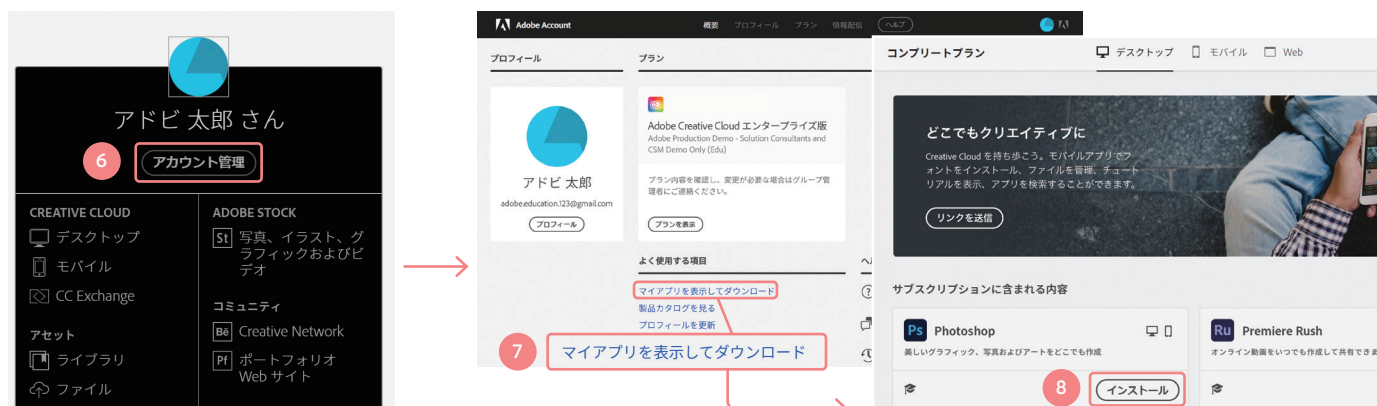
手順 2 Adobe IDの作成

メールアドレス他（お申込み時に学生様よりご案内いただいたアドレス等）でAdobe IDを作成します。大文字、小文字、数字、記号を含めた8文字以上のパスワードを入力し、国と地域を選択②して、「続行」③をクリックします。利用条件を確認し、チェックボックス④にチェックを入れたら、「続行」⑤をクリックします。



手順 3 製品をインストールする

ログインするとアドビのWebサイトにアカウントが表示されます。製品を利用するには、「アカウント管理」⑥をクリックし、アカウント管理ページ内の「マイアプリを表示してダウンロード」⑦をクリックします。Creative Cloudデスクトップ（インストール画面）から、利用したい製品の「インストール」⑧をクリックします。インストールが自動的に始まり、製品が利用可能になります。





教育機関の皆様の ? にお答えします！



アドビと言えば、プロ仕様のイメージ…

PhotoshopやIllustratorって、プロを目指すデザイン系の学生が使うものでしょうか？



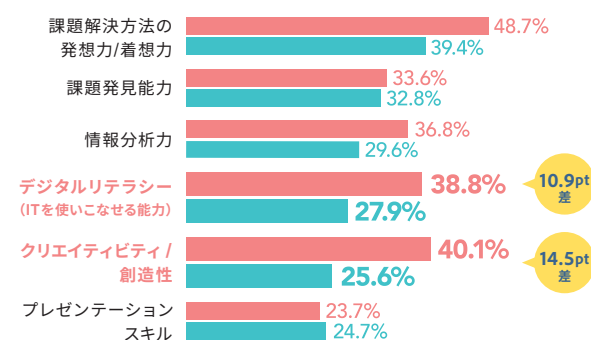
いいえ、これからの社会で活躍するためには、クリエイティブツールを使いこなすことは、**進路や専攻問わず大変重要**です！

アドビが2020年に日本で実施した調査「New Normalの社会で企業が新卒に求めるスキル」によると、これからの社会で活躍する人材は「課題を発見し解決方法を考える能力（創造的問題解決能力）」が求められています。そのために学生時代に様々な機会において、課題を発見し解決方法を設計（デザイン）する力や、デジタルツールを活用してアイデアや考えを人にわかりやすく伝える力を学ぶことがとても大切です。

01

重要度が上がったスキルでも「デジタルリテラシー」が増加、加えて就職人気企業では「クリエイティビティ」の重視度が高まっている

新卒採用において以前よりも重要度が上がったと思うスキル（いくつでも）

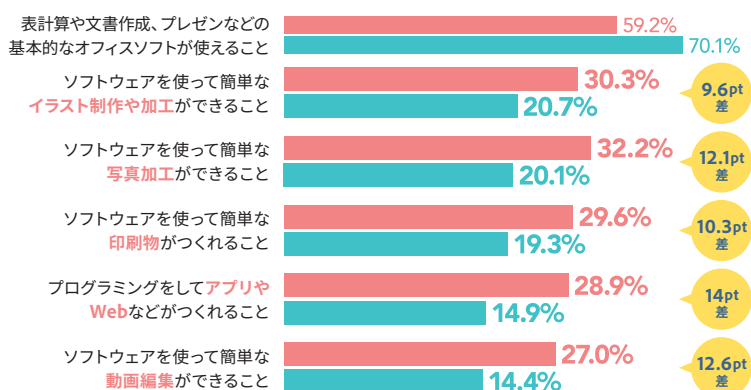


■ 就職人気企業 (n=152) ■ それ以外の企業 (n=348)

02

会社に必要なデジタルリテラシーの詳細では、アプリやweb、動画制作、写真加工やイラスト制作などクリエイティブ系ツールのスキルニーズが高まっている

会社に必要なデジタルリテラシー（いくつでも）



参照

New Normalの社会で企業が新卒に求めるCreativity (2020年) : <https://bit.ly/3vuhmM2>

就職活動・若手社会人に必要なクリエイティブスキルに関する調査 (2021年) : <https://bit.ly/3ICeoZA>



アドビといえば、「高スペックPC」が必要なのでは？

どれくらいのスペックのPCが必要？学生の必携PC (BYOD) でも利用可能？



実社会の標準的なスペックを備えるPCでの利用をおすすめします。

Windows10の場合、OS自体が約2GBのメモリ容量を必要とするので、実社会で通常使うPCはメモリ容量8GBが標準的です。学生の必携PCがアプリの必要システム構成を満たしていなくても、学生用ライセンスパックはユーザー指定ライセンスですので、用途に適したスペックのPCでログインして使うことができます。例えば、よく利用するIllustratorは個人のPCで使い、動画編集や3Dグラフィックスの作成など高負荷のアプリは研究室や学校のPCで編集するという、利用方法が可能¹⁾です。

例えば

Adobe Creative Cloud が動作する、実社会の標準的なスペックの一例



メモリ

8GB 以上

SSD²⁾

128GB～256GB 程度

CPU

標準的なビジネスユース程度

● 上記のスペック以上であれば、より快適に動作します。 ● 動画関連はグラフィックボードがあれば、より快適に動作します。

¹⁾ 学校保有の共有PC (PC教室など) を利用するすべての教職員・学生にユーザー指定ライセンス (学生ライセンスパックを含む) が割り当てられている場合は、学校保有の共有PC用の共有デバイスライセンスのご購入は不要です。共有PCでもそれぞれのユーザーのアカウントでアプリケーションを利用できます (アプリケーションはIT管理者による事前インストールが必要で)。ただし1つのユーザー指定ライセンスのアカウントを複数のユーザーで共有することはライセンス違反となりますのでご注意ください。

²⁾ HDDの場合は起動に時間がかかります。ディスク容量によりインストールするアプリに制限があります。

製品導入にあたっては必ず最新のシステム構成要件をご確認ください。 <https://www.adobe.com/go/systemrqj>





学生には就職してから役立つスキルを身につけてもらいたい

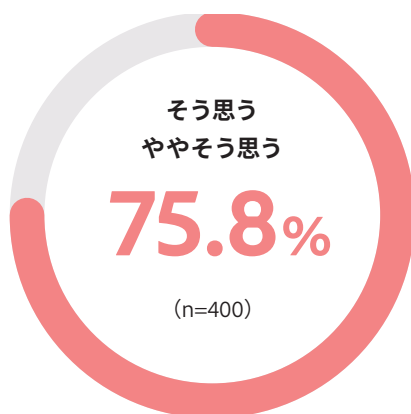
Creative Cloud が使えると、どんな仕事で役に立つの？



**クリエイティブツールのスキルは自分のアイデアや企画を形にして人に伝える
ビジネスシーンで必ず必要となるスキルです。**

就職活動を経験した学生および入社3年目までの若手社会人

クリエイティブスキルは就活や就職後のキャリアにおいて
強みになると思うか



新卒採用担当者

クリエイティブ系のITツールを使いこなす能力は
具体的にどのようなシーンで必要になるか



企業事例

アドビ製品は、制作会社やデザイン会社だけでなく、製造業、金融業、サービス業など、様々な業界でお使いいただいています。

<https://www.adobe.com/jp/creativecloud/teams/showcase.html>



アドビって、難しそう…

学生にアドビのツールを教える時間がありません！



心配ありません！学生が自主的に学べるラーニングコンテンツが充実！

アドビではユーザーの活用目的や経験にあわせたラーニングコンテンツをご用意しています。「デザインとは何か」というセオリーやコンセプトから学ぶデジタルクリエイティブ基礎講座、さらに、必要になったときに、適した機能を学ぶことができるチュートリアルなどがございます。目的や用途に応じて各種コンテンツをご活用ください。

デザイン専攻しない学生にも

デジタルクリエイティブ基礎講座 授業パッケージ

筑波大学を始め日本の複数の大学で単位が取れる一般教養の授業として3年以上の開講実績。オンデマンド型オンライン授業パッケージになった「デジタルクリエイティブ基礎講座オンライン版」を、反転授業や自主学習、正課の授業としてもぜひご活用ください。

詳しくはこちら

<https://bit.ly/3rAQQLL>

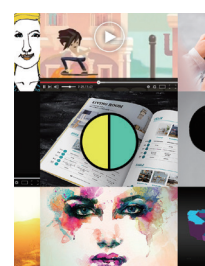


Creative Cloud 有償メンバー向け ことはじめ講座

Creative Cloudメンバーシップに含まれるさまざまなアプリの使い方を学べる無料のオンライン講座を提供しております。アプリの基礎から応用まで、作例を参考にしながら機能をマスターしていくので、初心者・入門者に優しいプログラム内容となっています。

詳しくはこちら

<https://adobe.ly/2N2Mv40>

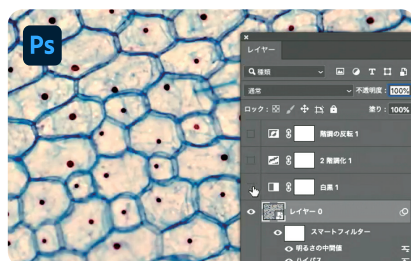


芸術・美術・デザイン系の学部以外にもこんな用途で活用されています



研究発表ポスター・論文の作成

ページ上に研究内容をただ配置するだけでは、見る人の興味を引くことはできません。レイアウト、フォントや色の使い方などを考慮することで、格段に見やすく伝わりやすいポスターに仕上がります。



画像処理

画像から研究上の客観的・定量的なデータを得るには、適切な画像処理が必要です。信頼度が高く、かつ見やすい画像で研究成果を効果的に発信することができます。



動画制作

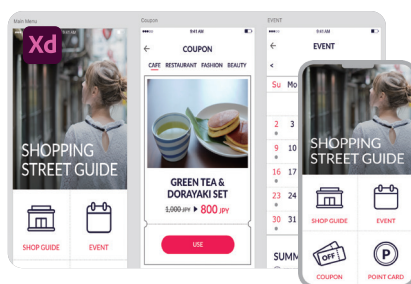
1分間の動画が伝える情報量は180万語に匹敵すると言われています*。撮影した動画から要点を切り出してまとめ、研究の紹介や課題の発表に活用したりテロップや効果をつけて完成度を高めることができます。

* Forrester Research/Dr. James McQuiveyの調査から



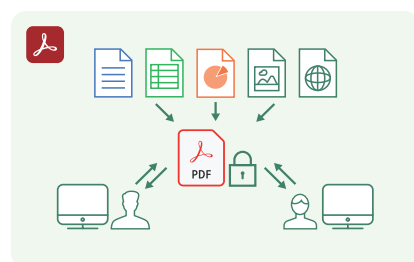
人に伝わるビジュアル表現

学生と社会との結びつきを深めてみませんか。地域の課題を各専攻のアプローチで問題提起したり、海外に向けて研究内容をわかりやすく発信するなど、専攻を問わず、学びを実践につなげることで研究をブラッシュアップすることができます。



プロトタイピング

アイデアを視覚的にわかりやすく具現化する方法として、プロトタイピングが効果的です。学生が企画したサービスや商品を具体的に伝えるために、webページやアプリのプロトタイプをプログラミング不要で作成し、簡単に共有することができます。



文書管理

論文や研究プロジェクトに関する機密文書を強固なセキュリティで保護して管理し、共同研究者や関係者とスムーズに情報の連携をおこなうことができます。

学生のリアルな
活用例はこちら

● 学生向け情報サイト「学生生活デジタル化委員会」

<https://www.adobe-education.com/jp/gakudigi/>



アドビ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー
www.adobe.com/jp/

このカタログに記載の情報は、2022年8月時点のものです。内容に関しては予告なく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, the Creative Cloud logo, Illustrator, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2022 Adobe. All rights reserved. ASJST1869 8/22

教育機関向けCreative Cloudに関するお問い合わせは

▼ Admin Consoleご利用ガイド [2021年11月版]

<https://bit.ly/3e7Jz4k>



加賀ソルネット株式会社 EMカンパニー



東日本 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-27-10 八丁堀プラザビル9階
西日本 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-2-6 加賀ビル5F



メールでの
問い合わせは acr@solnet.ne.jp

お問い合わせ サービス詳細

